

□ アナリスト週間相場予想

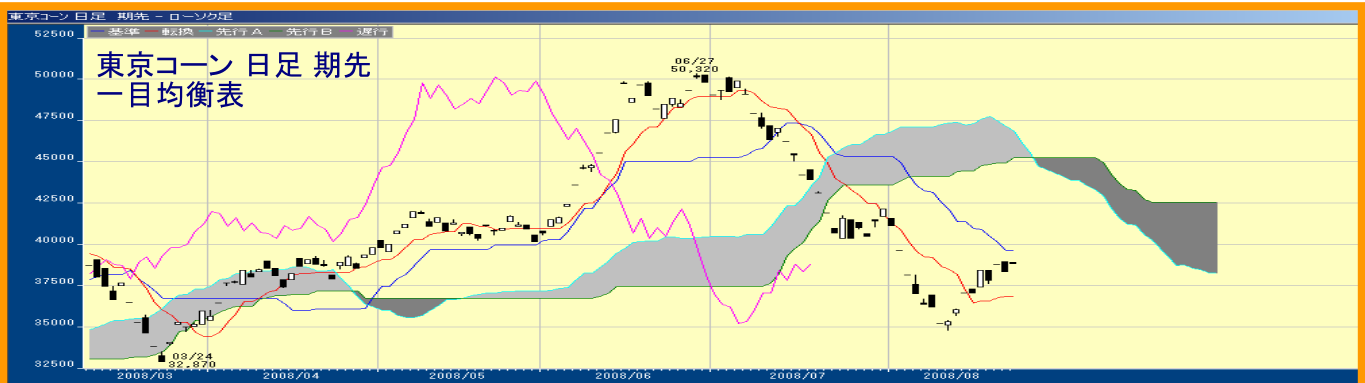
	コーン Corn	大豆 Soybean
江崎		
西		

Pick up News

〔注目スケジュール〕

- 8/22 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉報告
- 25 米農務省 (USDA) 週間輸出検証高
USDAクロープ・プロGRESS
- 28 USDA週間輸出成約高
- 29 CFTC建玉報告

□ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートは東京コーン先限日足である。6/27に高値50320円をつけた後急落に転じ、7月後半の40000円スレスレまで一気に崩れた。その後中段で40000円~42000円を揉みあうも更にもう一段下げ8/12安値34750円を示現、この値段をボトムとして反発し現在戻り波動の中にある。さて50320円のトップから34750円のボトムまでの下落幅が約15000円、仮に3分の1戻りを想定してボトム34750円に5000円幅を加えると約40000円が戻りのターゲットとなる。又、この40000円所には日足で8本分の揉みあいが下降途中で確認されており、更に遡って5月中一杯かけてのレンジ相場もこの値位置で記録されている。よって現状では40000円~42000円はかなり強力なレジスタンスであると結論付ける事になる。又、今週に入ってから期近に買いポジションを居座っていた現物筋もここ2日間で買い玉を降りており、それが期先限月に比べての期近の緩みを招いている。一目均衡表は3役逆転のまま、素直に40000円手前の現在の値位置では売り場探しと当方感じる。対して一般大豆だが、コーンに比して、目先のレジスタンスは68000円とまだ上値を望める。よってコーンのヘッジとして使う程度に留めたい。(8/21引け後現在)

□ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

米農務省が発表した8月需給報告は大豆に強気、コーンに弱気な内容であった。大豆は収穫面積が上方修正される一方でイールドが引き下げられ、結果として生産高予想が前月を下回った。需要見通しも若干の減少となったものの、結果としては期末在庫は500万ブッシェルの低下。需給はさらにひっ迫感を強める内容である。対して、コーンは収穫面積・イールドともに上方修正されて、生産高予想が大きく上ブレし、価格低下に伴う需要回復を見越してもなお、在庫は前月予想を軽く上回る結果となった。2008-09年度の在庫率予想は、大豆が4.5%(前月4.6%)、コーンが8.8%(同6.6%)。数字上は、コーンにはかなり弱気な内容である。

ただ、需給報告後の相場の値動きは上記内容とはかけ離れたものとなっている。これは市場関係者が米農務省のイールド予想(コーン)を疑問視しているためであろう。確かに作柄は良化しているものの、まだ収穫までには天候リスクを排除できず、もしかすると現在のイールド予想がピークなのではとの見方が出ている。

米国産地では現在クロープツアーが行われており、その報告が入るたびに相場は過剰反応をしやすい地合いとなっているようだ。肝心のアイオワ、イリノイ、インディアナの結果が出揃うまでは現在の水準を評価しづらいが、主催者であるプロファーマー社のイールド予想が低めに出るとの思惑はかなり織り込まれたものと考えてよく、結果として材料出尽くしのパターンを警戒しておく必要がある。シカゴの6ドル台は割高なイメージであり、コーンは戻り一杯と見ておきたい。大豆は需給面から買い支えられやすいと見るが、コーンが止まれば状況も変化しよう。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。
※上記取引証拠金は2008年8月1日現在の金額です。

▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。
※上記委託手数料は2008年8月1日現在の金額です。

▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)